

(別紙) 中部運輸局二次評価結果 令和7年3月27日付け中運交企第163号通知

自治体・協議会名	沼津市地域公共交通協議会
評価対象事業	地域内フィーダー系統 利便増進事業(計画策定) 利便増進事業(計画推進)

二次評価結果

評価できる取組

- ・事業者より単独継続困難の申出があった路線について、公的補助を行う必要がある路線か否かを分析し、駅と各拠点を結んでいる重要な路線であり、住民の日常生活の移動に不可欠な路線として新たに地域内フィーダー系統に位置付けた一連の取組を確認しました。
- ・運転者不足等に起因する、路線バスの最終運行時刻の繰り上げに対応すべく、沼津駅発最終バス運行終了後のバスの代替手段として、夜間乗合タクシーの実証運行に取り組まれたことを確認しました。

期待する取組

- ・引き続き、各種計画に基づき、行政と交通事業者等との適切な役割分担のもと、効果的で持続可能な公共交通サービスが維持・改善されていくことを期待します。
- ・夜間乗合タクシーの実証運行結果を考察し、次期実証に当たっては、バス定期券保有者に対する運賃施策を検討するなど、更なる利便性の向上、積極的な周知に取り組まれることを期待します。
- ・沼津市地域公共交通計画(令和2年度～令和7年度)及び利便増進実施計画(令和4年度～令和7年度)は最終年度を迎えるため、計画に位置付けられている事業を着実に遂行するとともに、次期計画の策定について計画的に進められることを期待します。